

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																															
1. 教育総務費	教育委員会の会議は、定例会を12回、88件について審議を行った。 原尾英祐委員が令和5年9月30日付けで任期満了を迎えたが、同年10月1日で再任した。 1. 教育委員会開催状況（令和5年4月～令和6年3月まで） 定例会 12回 審議件数 88件（承認4件、報告51件、議案33件） 2. 教育委員会教育長及び委員 <table><tr><th>職 名</th><th>氏 名</th><th>任 期</th></tr><tr><td>教育長</td><td>土屋 仁志</td><td>令和3年4月1日～令和6年3月31日（1期目）</td></tr><tr><td>委員 教育長職務代理者</td><td>時光 早苗</td><td>令和3年10月1日～令和7年9月30日（3期目）</td></tr><tr><td>委員</td><td>山下 郁子</td><td>令和4年10月1日～令和8年9月30日（1期目）</td></tr><tr><td>委員</td><td>原尾 英祐</td><td>令和5年10月1日～令和9年9月30日（2期目）</td></tr><tr><td>委員</td><td>太田小枝子</td><td>令和2年10月1日～令和6年9月30日（1期目）</td></tr></table> 3. 学校運営協議会 町内全ての学校（認定こども園含む）に設置され、教育委員会が任命する委員をもって組織している。学校運営及び運営に必要な支援に関して協議する機関として、保護者及び地域住民等の学校運営の参画や、支援・協力を促進し、学校と保護者及び地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善や生徒、児童又は幼児の健全育成に取り組んだ。全委員を参集し、学校間の情報共有を行う全体・連携会議および各校における会議は次のとおり開催した。 <table><tr><th>開催日</th><th>参加委員（人）</th></tr><tr><td>6月21日</td><td>35</td></tr><tr><td>12月21日</td><td>32</td></tr><tr><td>3月27日</td><td>30</td></tr></table> <table><tr><th>学 校 名</th><th>委員（人）</th><th>開催回数（回）</th></tr><tr><td>士幌小学校</td><td>10</td><td>2</td></tr><tr><td>中士幌小学校</td><td>6</td><td>3</td></tr><tr><td>上居辺小学校</td><td>6</td><td>3</td></tr><tr><td>士幌町中央中学校</td><td>8</td><td>3</td></tr><tr><td>士幌高等学校</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>認定こども園</td><td>8</td><td>3</td></tr></table> 4. 教育研究所及び推進事業 教育研究所は、教育の改善充実に資するため、専門的事項の研究を行った。 小・中連携部会では、「幼・小・中・高連携」を推進するため、所員の他に協力員を配置し、町内各学校の授業交流、教職員の交流会等を実施した。 社会科副読本部会では、副読本「しほろ」の、補助資料の改定作業、データ編集作業等を実施した。 ICT教育推進部会は、プログラミング教育部会を統合し、小中学校におけるICT教育の在り方や1人1台端末（タブレット）の有効活用方法等について研究・実践を行った。 【構成員】 所 長 和嶋康彦（中士幌小学校） 副所長 鳥倉史也（中士幌小学校） 所 員 中村栄之・前道一成（士幌小学校）、伊澤 亮（中士幌学校）、橋本隆史（上居辺小学校）、加藤 心・松井友汰（士幌町中央中学校）	職 名	氏 名	任 期	教育長	土屋 仁志	令和3年4月1日～令和6年3月31日（1期目）	委員 教育長職務代理者	時光 早苗	令和3年10月1日～令和7年9月30日（3期目）	委員	山下 郁子	令和4年10月1日～令和8年9月30日（1期目）	委員	原尾 英祐	令和5年10月1日～令和9年9月30日（2期目）	委員	太田小枝子	令和2年10月1日～令和6年9月30日（1期目）	開催日	参加委員（人）	6月21日	35	12月21日	32	3月27日	30	学 校 名	委員（人）	開催回数（回）	士幌小学校	10	2	中士幌小学校	6	3	上居辺小学校	6	3	士幌町中央中学校	8	3	士幌高等学校	6	2	認定こども園	8	3
職 名	氏 名	任 期																																														
教育長	土屋 仁志	令和3年4月1日～令和6年3月31日（1期目）																																														
委員 教育長職務代理者	時光 早苗	令和3年10月1日～令和7年9月30日（3期目）																																														
委員	山下 郁子	令和4年10月1日～令和8年9月30日（1期目）																																														
委員	原尾 英祐	令和5年10月1日～令和9年9月30日（2期目）																																														
委員	太田小枝子	令和2年10月1日～令和6年9月30日（1期目）																																														
開催日	参加委員（人）																																															
6月21日	35																																															
12月21日	32																																															
3月27日	30																																															
学 校 名	委員（人）	開催回数（回）																																														
士幌小学校	10	2																																														
中士幌小学校	6	3																																														
上居辺小学校	6	3																																														
士幌町中央中学校	8	3																																														
士幌高等学校	6	2																																														
認定こども園	8	3																																														

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																				
	5. 学力向上の取り組み 全国学力・学習状況調査は、小学校第6学年の国語・算数、中学校第3学年の国語・数学を対象に町内全小・中学校が実施した。調査結果については、町内小中学校の全体的傾向とその概要、各学校で取り組むべき内容について各学校に情報提供した。 また、夏・冬の長期休業期間には、北海道大学の学生による小・中学生を対象とした「学習サポート塾」を実施した。 北海道教育委員会のほっかいどう学力向上推進事業「ほっかいどうチャレンジテスト」の取り組みについては、年間を通して効果的に活用され、基礎的・基本的な学習内容の定着を図った。 6. 体力向上の取り組み 全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、小学校第5学年及び中学校第2学年を対象に、対象学年が在籍する町内全小・中学校が実施した。調査結果については、町内小・中学校の全体的傾向とその概要について、各学校に情報提供した。また、町内全校で対象学年以外の全学年において体力テストを実施して、児童生徒個々の成績や課題について分析し、その後の指導資料として活用した。 7. 備品購入状況 購入年度が古いパソコンから順に更新するため、以下のとおり購入した。 <table><tr><td>区 分</td><td>内 容</td><td>事業費（円）</td></tr><tr><td>購入備品</td><td>町内小中学校用 校務用パソコン</td><td>3,308,360</td></tr></table> 8. 各種検定受検費用助成 小・中学生が各種検定を受検する際、可否を問わず、年間3回を上限に受検料の全額を助成し、児童生徒の学習意欲の向上を図った。 (単位：人・円) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">英 検</th><th colspan="2">漢 検</th><th colspan="2">数 検</th></tr><tr><th>人数</th><th>受検料</th><th>人数</th><th>受検料</th><th>人数</th><th>受検料</th></tr><tr><td>小学校</td><td>13</td><td>39,800</td><td>66</td><td>116,000</td><td>47</td><td>128,900</td></tr><tr><td>中学校</td><td>31</td><td>134,400</td><td>77</td><td>186,000</td><td>35</td><td>137,500</td></tr></table> 9. 特別支援教育 教育上、特別な支援を必要とする児童生徒のための特別支援学級設置数及び在籍児童生徒数の推移については、次のとおりである。 (5月1日現在) (単位：人・クラス) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">5年度</th><th colspan="2">4年度</th><th colspan="2">3年度</th><th colspan="2">2年度</th></tr><tr><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th><th>児童・生徒数</th><th>学級数</th></tr><tr><td>小学校</td><td>42</td><td>16</td><td>44</td><td>15</td><td>48</td><td>15</td><td>49</td><td>15</td></tr><tr><td>中学校</td><td>23</td><td>6</td><td>28</td><td>7</td><td>25</td><td>7</td><td>23</td><td>6</td></tr></table> 10. 外国語教育 外国語助手は、自治体国際化協会の「語学指導を行う外国語青年招致事業（JETプログラム）」により1人配置、外国語指導助手派遣会社である「株式会社インタラック」より1人配置、その他に町採用の会計年度任用職員として1人配置した。 各小学校・中央中学校・土幌高等学校・各保育所等・英会話サークル・児童ステーション・放課後子ども教室等に派遣し、外国語指導や国際交流活動を行い、外国語授業等の支援を図った。	区 分	内 容	事業費（円）	購入備品	町内小中学校用 校務用パソコン	3,308,360	区分	英 検		漢 検		数 検		人数	受検料	人数	受検料	人数	受検料	小学校	13	39,800	66	116,000	47	128,900	中学校	31	134,400	77	186,000	35	137,500	区分	5年度		4年度		3年度		2年度		児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	小学校	42	16	44	15	48	15	49	15	中学校	23	6	28	7	25	7	23	6
区 分	内 容	事業費（円）																																																																			
購入備品	町内小中学校用 校務用パソコン	3,308,360																																																																			
区分	英 検		漢 検		数 検																																																																
	人数	受検料	人数	受検料	人数	受検料																																																															
小学校	13	39,800	66	116,000	47	128,900																																																															
中学校	31	134,400	77	186,000	35	137,500																																																															
区分	5年度		4年度		3年度		2年度																																																														
	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数																																																													
小学校	42	16	44	15	48	15	49	15																																																													
中学校	23	6	28	7	25	7	23	6																																																													

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績	
	外国語指導助手	指導実績
	ジャシーナドーン・エルヴィン・ハイアシンス (JET) 出身国：カナダ 令和4年8月16日 採用	各 小 学 校 82 回 中 央 中 学 校 58 回 土 幌 高 等 学 校 70 回 英 会 話 サ ー ク ル 11 回 そ の 他 随 時
	ゲロン・グリッグス（インタラック） 出身国：アメリカ合衆国 令和4年4月1日 契約（派遣）開始	各 小 学 校 37 回 中 央 中 学 校 146 回 土 幌 高 等 学 校 17 回 そ の 他 随 時
	クラム・ブラッドレイ・マイケル（町会計年度） 出身国：オーストラリア 平成25年10月1日 採用	各 小 学 校 76 回 中 央 中 学 校 79 回 土 幌 高 等 学 校 48 回 そ の 他 随 時
	1 1. 食農体験学習 （株）C h e e r S に事業を委託し、「大地くんと学ぼう」事業を中土幌小学校の全年で実施した。土幌小、上居辺小は諸般の事情により実施を見送った。 1 2. 教員の働き方改革（校務支援システム） 校務や、児童生徒に係る情報をデジタル化し管理することで、事務負担が軽減され、職員の働き方改革に繋がった。更には、軽減されたことにより生じた時間を、児童生徒の見守り時間に充てるなど体制の充実が図られた。導入経費は5年間（令和2年から令和6年）の長期契約を締結し、年額2, 9 5 7, 8 0 0 円。 1 3. 学校部活動の地域移行について 国（スポーツ庁・文化庁）の「学校部活動及び地域クラブの活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」及び北海道教育委員会が策定した「北海道部活動の地域移行に関する推進計画」に基づき、休日の部活動から段階的に地域移行することを基本に、地域の実情に応じた取組の検討を開始した。 令和6年1月29日には、町民に広く制度周知を図るため、「土幌町学校部活動の地域移行に関する町民説明会」を開催した。 令和6年2月28日（水） 「第1回 土幌町学校部活動地域移行 準備会議設置検討会議」 令和6年5月16日 第2回 令和6年7月 4日 第3回	
2. 小 学 校 費	学校において、児童の学習環境の充実及び学校生活の安全性を確保するため、各種工事を実施した。 都市交流事業として実施している土幌町・美濃市児童交流事業（土幌小、中土幌小）は、新型コロナウイルス感染症の5類相当への引き下げに伴い、受入、訪問ともに、4年ぶりに実施した。また、上居辺小学校の千葉県鎌ヶ谷市との交流についても、受入、訪問ともに実施された。	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	1. 学校概要 (5月1日現在)								
	学校名	認可学級数				児童数			
		5年度	4年度	3年度	2年度	5年度	4年度	3年度	2年度
	士 幌 小	18	18	18	17	224	236	240	239
	中 士 幌 小	7	7	7	8	32	32	31	34
	上 居 辺 小	6	6	6	6	19	19	26	30
	計	31	31	31	31	275	287	297	303
	2. 教職員数 (5月1日現在)								
	学校名	教諭	養護教諭	栄養教諭	事務職員	町職員			
	士 幌 小	22	1	1	1	8			
	中 士 幌 小	12	1	0	1	0			
	上 居 辺 小	8	1	0	1	0			
	計	42	3	1	3	8			
	3. 教職員異動状況								
	学校名	転入・採用 (R5. 4. 1付)			転出・退職 (R6. 3. 31付)				
		職名	氏名	学校名等	職名	氏名	学校名		
	士 幌 小	校長	川原 千暢	屈足南小	教頭	橋本 健	足寄小		
		教諭	加藤 玲	池田小	教諭	横田 裕史	札内南小		
		教諭	遠藤 晶子	若葉小	教諭	中村 栄之	音更小		
		教諭	須郷 一平	駒場小	教諭	鳥倉 可帆	東小		
		教諭	前道 一成	明星小	事務	阿部 智美	上札内小		
		期付	宍戸あや子						
	中 士 幌 小	校長	和嶋 康彦	下士幌小					
事務	原田 康平	新採用							
上 居 辺 小	教頭	藤林 正博	芽室小	校長	佐藤 貴光	御影小			
				教諭	橋本 隆史	札内南小			
4. 学校施設整備及び備品購入状況									
区 分	内 容					事業費 (円)			
工 事	中士幌小学校舗装補修工事					242, 000			
	士幌小学校フェンス工事					297, 000			
	中士幌小学校高圧受電設備改修工事					3, 355, 000			
	士幌小学校遮光カーテン設置工事					509, 850			
	各小学校校長宅等固定電話撤去工事					13, 200			
	士幌小学校・上居辺小学校電話設備撤去工事					66, 000			
購入備品	草刈り機、児童用学習机・いす 等					1, 231, 010			
5. 就学援助費支給状況									
町内に居住する就学児童を有する保護者で、経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者を対象に学用品費などを援助する制度で、次のとおり支給し、支援を図った。									
() 前年度									
区 分			対象児童数 (人)		支給金額 (円)				
学用品費			38 (38)		441, 940 (407, 051)				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	通学用品費 体育実技用具費 新入学児童学用品費等 新入学児童入学準備金（早期） 修学旅行費 校外活動費（宿泊無） 校外活動費（宿泊有） クラブ活動費 児童会費 P T A会費 医療費 卒業アルバム代	35 (35) 13 (11) 1 (3) 3 (1) 8 (6) 0 (0) 9 (8) 0 (0) 0 (0) 25 (26) 0 (0) 9 (5)	79,450 (72,413) 234,520 (187,400) 54,060 (111,120) 162,180 (51,060) 178,230 (149,835) 0 (0) 26,500 (18,000) 0 (0) 0 (0) 76,350 (76,750) 0 (0) 144,000 (75,000)	
	計	実人員 39 (38)	1,397,230 (1,148,629)	
※学校給食費については、就学援助費として支給せず、支払い免除扱いとしている。				
6．特別支援教育就学奨励費支給状況				
町内各小学校の特別支援学級に在籍する児童の保護者に対する就学奨励費については、次のとおり支給し、支援を図った。				
（ ）前年度				
区 分	対象児童数（人）	支給金額（円）		
学校給食費	0（7）	0（137,800）		
通学費	0（0）	0（0）		
修学旅行費	2（1）	21,486（121,790）		
学用品等購入費	6（7）	34,920（40,740）		
新入学児童学用品費等	0（2）	0（51,110）		
体育実技用具費	0（3）	0（26,070）		
校外活動費（宿泊無）	0（0）	0（0）		
拡大教材費	0（0）	0（0）		
卒業アルバム代	0（1）	0（7,500）		
計	実人員 6（8）	56,406（385,010）		
7．土幌小学校言語通級指導教室通所児童数				
区分	5年度	4年度	3年度	2年度
実人数	2	2	3	0
8．主要5教科補助教材費公費負担				
子育て支援対策として、保護者の経済的負担を軽減する目的で、主要5教科の補助教材費を公費とした。				
学 校 名	金 額（円）			
土 幌 小	1,665,000			
中 土 幌 小	237,000			
上 居 辺 小	141,000			
計	2,043,000			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	9. 学校保健特別対策事業補助金 学校教育活動の継続等を支援するため補助金を活用し、必要な備品及び消耗品を購入した。								
	補助事業名	購入品目	事業費（円）	補助金（円）					
	学校等における感染症対策等支援事業	網戸、扇風機、加湿空気清浄機、暖房機	1,409,100	704,500					
3. 中学校費	1. 全国・全道大会等の出場及び成績								
	大 会 名	参加人数	主な結果（入賞）						
	第44回北海道中学校剣道大会	女子1人	3年 寺町 いろは ベスト16						
	第54回北海道中学校陸上競技大会	男子2人 女子3人	女子走り幅跳び 3年 上野 結菜 第4位						
	第62回北海道中学校サッカー大会	15人	3位						
	第54回北海道中学校スケート大会	男子3人 女子4人	女子リレー 第1位 3年 塩谷 耕平 男子 1,500m 第8位 3年 上野 結菜 女子 1,500m 第6位 1年 河村 京葉 女子 1,000m 第3位 女子 1,500m 第3位 1年 野口 夏帆 女子 500m 第5位 女子 1,000m 第7位 1年 小野寺 仁菜 女子 3,000m 第9位						
	2. 学校概要 (5月1日現在)								
	学校名	認可学級数		生徒数					
		5年度	4年度	3年度	2年度	5年度	4年度	3年度	2年度
	士幌町中央中	12	13	12	12	163	170	182	196
3. 教職員数 (5月1日現在)									
学校名	教諭	養護教諭	事務職員	町職員					
士幌町中央中	18	1	1	5					
4. 教職員の異動状況									
学校名	転入・採用（R5.4.1付）			転出・退職（R6.3.31付）					
	職名	氏名	学校名	職名	氏名	学校名			
士幌町中央中	教頭	齊藤 雅哉	明星 小	校長	小室 彰人	更別中央中			
	教諭	加藤 心	忠 類 中	教諭	吉田 一志	新 得 中			
	教諭	柴田 真	池 田 中	教諭	土井 悠希	札 内 中			
	教諭	笹川 拓哉	札内東中	教諭	大庭 瑞貴	札内東中			
	事務	山口 玲奈	明 和 小	教諭	元木 颯人	幕 別 中			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	5. 卒業生進路別内訳				
	区 分	5 年度	4 年度	3 年度	2 年度
	管内公立高等学校	34	42	39	53
	管内私立高等学校	9	11	12	9
	管内高等養護学校	3	1	2	2
	管外公立高等学校	3	2	1	3
	管外私立高等学校	1	2	8	4
	管外高等専門学校	1	1	1	0
	私立通信制高等学校	5	2	0	0
	就 職	0	0	1	0
	計	56	61	64	71
	6. 学校施設整備及び備品購入状況				
	区 分	内 容		事業費（円）	
	工 事	中学校電話設備撤去工事		25, 300	
	購入備品	散水車等整備車両バッテリー、ペーパーカッター、椅子 他		878, 243	
	7. 就学援助費支給状況				
	町内に居住する就学生徒を有する保護者で、経済的な理由によって就学が困難な生徒の保護者を対象に学用品費などを援助する制度で、次のとおり支給し、支援を図った。				
	() 前年度				
	区 分	対象生徒数(人)	支給金額(円)		
	学用品費	24 (25)	545, 520 (560, 673)		
	通学用品費	19 (13)	43, 130 (28, 829)		
	体育実技用具費	0 (0)	0 (0)		
	新入学生徒学用品費等	0 (0)	0 (0)		
	新入学生徒入学準備金（早期）	10 (6)	630, 000 (360, 000)		
	修学旅行費	8 (7)	536, 320 (351, 323)		
校外活動費（宿泊無）	0 (0)	0 (0)			
校外活動費（宿泊有）	12 (2)	1, 800 (2, 400)			
クラブ活動費	15 (25)	285, 000 (275, 000)			
生徒会費	24 (25)	9, 600 (10, 000)			
P T A 会費	21 (25)	65, 000 (75, 000)			
医療費	0 (0)	0 (0)			
卒業アルバム代	8 (8)	114, 400 (105, 600)			
計	実人員 25 (25)	2, 230, 770 (1, 768, 825)			
※学校給食費については、就学援助費として支給せず、支払い免除扱いとしている。					
8. 特別支援教育就学奨励費支給状況					
特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対する就学奨励費については、次のとおり支給し、支援を図った。					
() 前年度					
区 分	対象生徒数(人)	支給金額(円)			
学校給食費	0 (6)	0 (134, 160)			
通学費	0 (0)	0 (0)			
修学旅行費	0 (1)	0 (25, 095)			
校外活動費（宿泊有）	0 (1)	0 (1, 200)			
学用品等購入費	6 (6)	68, 220 (65, 377)			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
9. 主要5教科補助教材費公費負担 子育て支援対策として、保護者の経済的負担を軽減する目的で、主要5教科の補助教材費を公費とした。	新入学生徒学用品費等	0 (1)	0 (28,990)			
	体育実技用具費	0 (0)	0 (0)			
	拡大教材費	0 (0)	0 (0)			
	卒業アルバム代	0 (1)	0 (0)			
	計	実人員 6 (7)	68,220 (254,822)			
	学 校 名					
	金 額 (円)					
	士幌町中央中					
	1,271,000					
4. スクールバス管理費	1. スクールバス運行状況					
	(1) 路線別の児童、生徒バス通学者人員等 () 前年度					
	路線名	小学生	中学生	高校生	計	運行日数
	上居辺	14	9	1	24	205
	朝 陽	8	14	1	23	〃
	佐 倉	12	15	2	29	〃
	下居辺	6	8	2	16	〃
	新 田	6	6	0	12	〃
	西 上	7	6	0	13	〃
	中士幌	1	20	23	44	〃
	中音更	7	1	0	8	〃
	計	61(71)	79(81)	29(24)	169(176)	
	(2) スクールバス住民利用状況 () 前年度					
	路線名	利用者数	1日当たり利用者数		運行日数	
	上居辺	146	0.6		243(243)	
	朝 陽	7	0.1			
	佐 倉	38	0.2			
	下居辺	581	2.4			
	新 田	58	0.3			
	西 上	123	0.5			
	中音更	273	1.1			
	計	1,226(1,259)	5.2(5.3)			
	中士幌地区 通院患者送迎	208 (341)	1.5 (2.5)		142(139)	
	(3) 特別運行状況 () 前年度					
	申 請 者	運行日数	運行台数	行 先	行 事 内 容	
中 学 校	62	112	町内外	スポーツ大会、遠足他		
小 学 校	64	81	〃	施設見学、集合学習他		
高 等 学 校	42	46	〃	スポーツ大会、実績発表他		
こ だ も 園 ・ その他各種団体	6	10	〃	研修視察、ボランティア活動、 プール送迎他		
計	174(200)	249(275)				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																											
	(4) スクールバス運行委託業務 () 前年度																																											
	<table><tr><th>路線名</th><th>運行日数</th><th colspan="2">委託料(円)</th></tr><tr><td>上居辺</td><td>243(243)</td><td colspan="2">6,325,000</td></tr><tr><td>朝 陽</td><td>243(243)</td><td colspan="2">7,898,000</td></tr><tr><td>佐 倉</td><td>243(243)</td><td colspan="2">6,501,000</td></tr><tr><td>下居辺</td><td>243(243)</td><td colspan="2">6,875,000</td></tr><tr><td>新 田</td><td>243(243)</td><td colspan="2">5,896,000</td></tr><tr><td>西 上</td><td>243(243)</td><td colspan="2">5,995,000</td></tr><tr><td>中士幌</td><td>205(205)</td><td colspan="2">5,489,000</td></tr><tr><td>中音更</td><td>243(243)</td><td colspan="2">5,984,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td colspan="2">50,963,000</td></tr></table>				路線名	運行日数	委託料(円)		上居辺	243(243)	6,325,000		朝 陽	243(243)	7,898,000		佐 倉	243(243)	6,501,000		下居辺	243(243)	6,875,000		新 田	243(243)	5,896,000		西 上	243(243)	5,995,000		中士幌	205(205)	5,489,000		中音更	243(243)	5,984,000		計		50,963,000	
	路線名	運行日数	委託料(円)																																									
	上居辺	243(243)	6,325,000																																									
	朝 陽	243(243)	7,898,000																																									
	佐 倉	243(243)	6,501,000																																									
	下居辺	243(243)	6,875,000																																									
	新 田	243(243)	5,896,000																																									
	西 上	243(243)	5,995,000																																									
	中士幌	205(205)	5,489,000																																									
	中音更	243(243)	5,984,000																																									
	計		50,963,000																																									
	(5) クラブ活動運行委託業務																																											
	<table><tr><th colspan="2">路 線</th><th>運行回数</th><th>単価(円)</th><th>委託料(円)</th></tr><tr><td rowspan="2">新田～西上</td><td>25km 以上</td><td>147[0]</td><td>8,415</td><td rowspan="2">1,452,429</td></tr><tr><td>25km 未満</td><td>32</td><td>6,732</td></tr><tr><td rowspan="2">上居辺～下居辺</td><td>25km 以上</td><td>164[0]</td><td>8,129</td><td rowspan="2">1,430,716</td></tr><tr><td>25km 未満</td><td>15</td><td>6,504</td></tr><tr><td rowspan="2">中士幌～佐倉</td><td>25km 以上</td><td>132</td><td>7,315</td><td rowspan="2">1,240,624</td></tr><tr><td>25km 未満</td><td>47</td><td>5,852</td></tr><tr><td colspan="4">計</td><td>4,123,769</td></tr></table>				路 線		運行回数	単価(円)	委託料(円)	新田～西上	25km 以上	147[0]	8,415	1,452,429	25km 未満	32	6,732	上居辺～下居辺	25km 以上	164[0]	8,129	1,430,716	25km 未満	15	6,504	中士幌～佐倉	25km 以上	132	7,315	1,240,624	25km 未満	47	5,852	計				4,123,769						
	路 線		運行回数	単価(円)	委託料(円)																																							
	新田～西上	25km 以上	147[0]	8,415	1,452,429																																							
		25km 未満	32	6,732																																								
	上居辺～下居辺	25km 以上	164[0]	8,129	1,430,716																																							
		25km 未満	15	6,504																																								
	中士幌～佐倉	25km 以上	132	7,315	1,240,624																																							
		25km 未満	47	5,852																																								
	計				4,123,769																																							
	※[]内は、下記(7)のスクールバス運行委託料内で行った予備車運行日数																																											
	(6) 特別運行委託業務																																											
	<table><tr><th colspan="2">運 行 区 分</th><th>運行回数</th><th>単価(円)</th><th>委託料(円)</th></tr><tr><td rowspan="2">休日運行</td><td>25km 以上</td><td>81 [0]</td><td>19,151</td><td rowspan="2">1,643,157</td></tr><tr><td>25km 未満</td><td>6</td><td>15,321</td></tr><tr><td rowspan="2">平日運行</td><td>25km 以上</td><td>130[3]</td><td>12,320</td><td rowspan="2">2,244,704</td></tr><tr><td>25km 未満</td><td>69[0]</td><td>9,856</td></tr><tr><td colspan="4">計</td><td>3,887,861</td></tr></table>					運 行 区 分		運行回数	単価(円)	委託料(円)	休日運行	25km 以上	81 [0]	19,151	1,643,157	25km 未満	6	15,321	平日運行	25km 以上	130[3]	12,320	2,244,704	25km 未満	69[0]	9,856	計				3,887,861													
	運 行 区 分		運行回数	単価(円)	委託料(円)																																							
	休日運行	25km 以上	81 [0]	19,151	1,643,157																																							
25km 未満		6	15,321																																									
平日運行	25km 以上	130[3]	12,320	2,244,704																																								
	25km 未満	69[0]	9,856																																									
計				3,887,861																																								
※[]内は、下記(7)のスクールバス運行委託料内で行った予備車運行日数																																												
(7) 車両運行管理委託業務																																												
スクールバスの安全運行に際し、総括管理及び事務処理並びに町有バスの運行業務を2,497,000円で行った。																																												
(8) スクールバスの更新																																												
朝陽線のスクールバスを更新し、25,410,000円で購入、令和6年2月14日に納車した。																																												

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																																															
5. 高等学校費	農業及び農業関連産業の担い手育成を目指し、地域の信頼に応える教育を実践した。 令和5年度入学生は、前年度比20人増の48人（アグリビジネス科16人・フードシステム科32人）となった。令和6年度入学者選抜試験出願者は52人となった。 生徒の夢や想い、目標を学校全体で応援しブランドとして認証する「志プロジェクト」は10年目を迎え、ラジオやSNSを活用し外部への発信に力を入れている。 農業クラブ活動では、全道意見発表大会で最優秀賞を受賞した木村萌さんが19年ぶりに全国大会（熊本県）へ出場し、「私が目指す道～「志」から芽生えた想いを人と地域を繋ぐ架け橋に～」と題して発表し、31年ぶりの優秀賞を受賞した。また、同大会の農業鑑定競技に2人の生徒が出場し、1人が優秀賞を受賞した。 専攻班活動では、全国ユース環境活動発表大会北海道大会で優勝した環境専攻班が、全国大会に出場し、優秀賞を受賞した。 外部団体認証を取得している「グローバルG. A. P.」「北海道HACCP」「有機JAS規格」「アニマルウェルフェア畜産認証」について、継続取得に取り組んだ。 3月1日には、学科転換から数えて第20回目の卒業式が執り行われ29人（アグリビジネス科15人・フードシステム科14人）が学び舎を後にした。町内をはじめとした各種企業への就職や、4年制大学等への進学など全ての生徒が進路決定をすることができた。 生徒や保護者への支援事業としては、本校独自の修学支援制度の利用を促進した。																																																																																															
	1. 学校の概要																																																																																															
	<table><tr><th rowspan="2">科 別</th><th rowspan="2">学級数</th><th colspan="3">生 徒 数 (人)</th><th rowspan="2">教員 (人)</th><th rowspan="2">技術職 (人)</th><th rowspan="2">事務職 (人)</th></tr><tr><th>R5.5.1</th><th>R4.5.1</th><th>増 減</th></tr><tr><td>アグリビジネス科</td><td>3</td><td>52</td><td>62</td><td>△10</td><td rowspan="3">26</td><td rowspan="3">6</td><td rowspan="3">4</td></tr><tr><td>フードシステム科</td><td>3</td><td>55</td><td>46</td><td>9</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6</td><td>107</td><td>108</td><td>△1</td></tr></table>							科 別	学級数	生 徒 数 (人)			教員 (人)	技術職 (人)	事務職 (人)	R5.5.1	R4.5.1	増 減	アグリビジネス科	3	52	62	△10	26	6	4	フードシステム科	3	55	46	9	合 計	6	107	108	△1																																																												
	科 別	学級数	生 徒 数 (人)			教員 (人)	技術職 (人)			事務職 (人)																																																																																						
			R5.5.1	R4.5.1	増 減																																																																																											
	アグリビジネス科	3	52	62	△10	26	6	4																																																																																								
	フードシステム科	3	55	46	9																																																																																											
	合 計	6	107	108	△1																																																																																											
	2. 職員の異動状況																																																																																															
	<table><tr><th>採用・退職・異動</th><th>年 月 日</th><th>職 名</th><th>氏 名</th><th>所 属 名</th></tr><tr><td>採用</td><td>5.4.1</td><td>校 長</td><td>齋藤 譲一</td><td>留寿都高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>教 諭</td><td>山崎 恒</td><td>帯広農業高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>天野 俊浩</td><td>帯広柏葉高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>大村 竜二</td><td>旭川農業高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>佐藤 正三</td><td>中標津農業高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>島津 輝</td><td>〃</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>鈴江 真一</td><td>清水高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>八柳 匡</td><td>〃</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>養護教諭</td><td>柴山 ゆき</td><td>広尾高校から</td></tr><tr><td>〃</td><td>5.5.1</td><td>実習助手</td><td>加田 浩也</td><td>〃</td></tr><tr><td>〃</td><td>5.10.1</td><td>事 務</td><td>西川 千秋</td><td>〃</td></tr><tr><td>人事異動</td><td>5.4.1</td><td>係 長</td><td>尾澤 賢次</td><td>役場町民課から</td></tr><tr><td>〃</td><td>5.5.29</td><td>主 事</td><td>高岸 ふたば</td><td>役場町民課から</td></tr><tr><td>退職</td><td>5.9.30</td><td>主 事</td><td>高岸 ふたば</td><td>〃</td></tr><tr><td>〃</td><td>5.10.31</td><td>実習助手</td><td>島袋 優香</td><td>〃</td></tr><tr><td>〃</td><td>6.3.31</td><td>教 諭</td><td>大和田 愛</td><td>更別農業高校へ</td></tr><tr><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td><td>丸山 収也</td><td>本別高校へ</td></tr></table>							採用・退職・異動	年 月 日	職 名	氏 名	所 属 名	採用	5.4.1	校 長	齋藤 譲一	留寿都高校から	〃	〃	教 諭	山崎 恒	帯広農業高校から	〃	〃	〃	天野 俊浩	帯広柏葉高校から	〃	〃	〃	大村 竜二	旭川農業高校から	〃	〃	〃	佐藤 正三	中標津農業高校から	〃	〃	〃	島津 輝	〃	〃	〃	〃	鈴江 真一	清水高校から	〃	〃	〃	八柳 匡	〃	〃	〃	養護教諭	柴山 ゆき	広尾高校から	〃	5.5.1	実習助手	加田 浩也	〃	〃	5.10.1	事 務	西川 千秋	〃	人事異動	5.4.1	係 長	尾澤 賢次	役場町民課から	〃	5.5.29	主 事	高岸 ふたば	役場町民課から	退職	5.9.30	主 事	高岸 ふたば	〃	〃	5.10.31	実習助手	島袋 優香	〃	〃	6.3.31	教 諭	大和田 愛	更別農業高校へ	〃	〃	〃	丸山 収也
採用・退職・異動	年 月 日	職 名	氏 名	所 属 名																																																																																												
採用	5.4.1	校 長	齋藤 譲一	留寿都高校から																																																																																												
〃	〃	教 諭	山崎 恒	帯広農業高校から																																																																																												
〃	〃	〃	天野 俊浩	帯広柏葉高校から																																																																																												
〃	〃	〃	大村 竜二	旭川農業高校から																																																																																												
〃	〃	〃	佐藤 正三	中標津農業高校から																																																																																												
〃	〃	〃	島津 輝	〃																																																																																												
〃	〃	〃	鈴江 真一	清水高校から																																																																																												
〃	〃	〃	八柳 匡	〃																																																																																												
〃	〃	養護教諭	柴山 ゆき	広尾高校から																																																																																												
〃	5.5.1	実習助手	加田 浩也	〃																																																																																												
〃	5.10.1	事 務	西川 千秋	〃																																																																																												
人事異動	5.4.1	係 長	尾澤 賢次	役場町民課から																																																																																												
〃	5.5.29	主 事	高岸 ふたば	役場町民課から																																																																																												
退職	5.9.30	主 事	高岸 ふたば	〃																																																																																												
〃	5.10.31	実習助手	島袋 優香	〃																																																																																												
〃	6.3.31	教 諭	大和田 愛	更別農業高校へ																																																																																												
〃	〃	〃	丸山 収也	本別高校へ																																																																																												

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	〃 〃	〃 〃	〃 事 務	八柳 匡 西川 千秋	倶知安農業高校へ
3. 今年度の特筆すべき事項 (1) 各種大会への出場					
月 日	大会名		受賞及び主な出場者(班)		場所
6 月 16 日	第 53 回東北北海道学校農業クラブ連盟 意見発表大会		分野Ⅱ類 木村 龍之介 (優秀賞) 分野Ⅲ類 木村 萌 (最優秀賞)		美幌町
6 月 24 日	北海道農業高校生ガー デニングコンテスト (花フェスタ 2023 札 幌)		草花専攻班 (特別賞) 平山 颯太、三本 煌翔 村瀬 舞佳、石原 武尊 岡本菜々香、駒井 心咲		札幌市
8 月 8 日	日本学校農業クラブ北海道連盟 全道技術競技大会		分野農業 丸山 由騎 (優秀賞) 分野乳牛 田中 零音 (優秀賞) 分野食品 田村 勇翔 (優秀賞)		帯広市
8 月 24 日 ～25 日	日本学校農業クラブ北 海道連盟第 75 回全道 実績発表大会		分野Ⅰ類 畑作専攻班 分野Ⅱ類 農産加工専攻班 分野Ⅲ類 地域資源専攻班 クラブ活動発表 農業クラブ執行部		旭川市
9 月 1 日	日本学校農業クラブ北海道連盟 第 43 回全道意見発表大会		分野Ⅱ類 木村 龍之介 分野Ⅲ類 木村 萌 (最優秀賞)		遠別町
9 月 12 日	日本土壌肥料学会 2023 年度愛媛大会		畑作専攻班 柴田 煌士 濱田 彩香		愛媛県
10 月 25 日 ～26 日	日本学校農業クラブ 全国大会		農業鑑定競技 分野農業 丸山 由騎 (優秀賞) 分野食品 田村 勇翔 意見発表大会 分野Ⅲ類 木村 萌 (優秀賞)		熊本県
2 月 4 日	第 9 回全国ユース 環境活動発表大会		環境専攻班 (優秀賞) 田辺 翔大、星久保 龍威 酒井 悠名、田中 零音		東京都
(2) 海外文化交流事業 (米国派遣) 海外の高校生との交流やホームステイ等の経験を通して、地域産業人としての 視野を広め、国際化時代に対応できる資質を養うことを目的として次のとおり実 施した。 ア 期 間 9 月 2 0 日～9 月 2 9 日 研修期間 1 0 日 イ 対 象 第 2 学年選抜により生徒 1 0 人 ウ 引 率 丸山 収也 桂野 文志 エ 研修地 米国コロラド州デンバー市他					
(3) フードバリューチェーン学習を軸とした「士幌町インターンシッププログラム」 による士幌町とキルギスの人材育成・地域交流事業 一般財団法人自治体国際化協会より助成を受け、生徒が互いの国を訪問し相互 交流を行った。					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																				
	10月17日から7日間、キルギスの国立農業大学付属農業技術カレッジの教員6人と生徒4人が本校を訪問し、食品加工の授業に参加し「シーベリー」を使った菓子を共同で製造、しほろ収穫祭では試食やアンケートを実施するなど、商品開発の実践的手法を学んだ。その後も、製品パッケージ等に関するオンライン学習を継続して行った。 また、1月18日から10日間、生徒2人と教員2人がキルギスを訪問し、キルギス農業カレッジと合同でブランド認証コンペティションに参加した。多くの企業が参加する中、共同開発した「シーベリーグラノーラバー」を出品しブランド認証を受けることができた。 (4) 各種イベント等への出品及び参加 学校販売会、学校祭及び町内外で開催されているイベント等に参加し、農産物、園芸品及び農畜産加工製品の販売等でPR活動を積極的に行った。 ○生徒が参加した主なイベントや大会等 <table><tr><td>NO.</td><td>イベント名</td></tr><tr><td>1</td><td>阪急うめだ「春の北海道物産大会」</td></tr><tr><td>2</td><td>ありがとう6周年!“道の駅ピア21しほろ”の誕生祭</td></tr><tr><td>3</td><td>花コミュニケーションとかち2023</td></tr><tr><td>4</td><td>しほろ7000人のまつり</td></tr><tr><td>5</td><td>NEXT150 ALL HOKKAIDO 食の学校祭</td></tr><tr><td>6</td><td>2023 オーガニックヴィレッジ大収穫祭</td></tr><tr><td>7</td><td>食べる・たいせつフェスティバル2023in 帯広</td></tr><tr><td>8</td><td>高校生チャレンジグルメコンテスト in HOKKAIDO</td></tr><tr><td>9</td><td>さんフェア2023「農業高校食彩フェア」 in 十勝</td></tr><tr><td>10</td><td>しほろ収穫祭</td></tr><tr><td>11</td><td>全国農業高校収穫祭「食彩フェア」(東京都)</td></tr><tr><td>12</td><td>しほろ女性まつり</td></tr><tr><td>13</td><td>国際フェスタ in とかち2024</td></tr></table> 4. 産業現場実習（インターンシップ） 日頃の学習活動の成果を現場実習の場で確かめ、体験学習を通して実践力を身につけ、農業人、社会人として生きる心構えと態度を養うことを目的として本町他4市町の農家並びに企業の協力を得て、2年生の生徒が6月20日から22日まで実習を行った。 (1) 産業現場実習市町村別受入数 (単位：人) <table><tr><td>市町村</td><td>アグリビジネス科</td><td>フードシステム科</td><td>合計</td></tr><tr><td>士幌町</td><td>13</td><td>2</td><td>15</td></tr><tr><td>帯広市</td><td>3</td><td>5</td><td>8</td></tr><tr><td>音更町</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>芽室町</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>19</td><td>8</td><td>27</td></tr></table>	NO.	イベント名	1	阪急うめだ「春の北海道物産大会」	2	ありがとう6周年!“道の駅ピア21しほろ”の誕生祭	3	花コミュニケーションとかち2023	4	しほろ7000人のまつり	5	NEXT150 ALL HOKKAIDO 食の学校祭	6	2023 オーガニックヴィレッジ大収穫祭	7	食べる・たいせつフェスティバル2023in 帯広	8	高校生チャレンジグルメコンテスト in HOKKAIDO	9	さんフェア2023「農業高校食彩フェア」 in 十勝	10	しほろ収穫祭	11	全国農業高校収穫祭「食彩フェア」(東京都)	12	しほろ女性まつり	13	国際フェスタ in とかち2024	市町村	アグリビジネス科	フードシステム科	合計	士幌町	13	2	15	帯広市	3	5	8	音更町	2	1	3	芽室町	1	0	1	計	19	8	27
NO.	イベント名																																																				
1	阪急うめだ「春の北海道物産大会」																																																				
2	ありがとう6周年!“道の駅ピア21しほろ”の誕生祭																																																				
3	花コミュニケーションとかち2023																																																				
4	しほろ7000人のまつり																																																				
5	NEXT150 ALL HOKKAIDO 食の学校祭																																																				
6	2023 オーガニックヴィレッジ大収穫祭																																																				
7	食べる・たいせつフェスティバル2023in 帯広																																																				
8	高校生チャレンジグルメコンテスト in HOKKAIDO																																																				
9	さんフェア2023「農業高校食彩フェア」 in 十勝																																																				
10	しほろ収穫祭																																																				
11	全国農業高校収穫祭「食彩フェア」(東京都)																																																				
12	しほろ女性まつり																																																				
13	国際フェスタ in とかち2024																																																				
市町村	アグリビジネス科	フードシステム科	合計																																																		
士幌町	13	2	15																																																		
帯広市	3	5	8																																																		
音更町	2	1	3																																																		
芽室町	1	0	1																																																		
計	19	8	27																																																		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
5. 資格取得状況	資格名	取得者数（件数）	助成金額（円）
	文書処理能力検定（表計算・ワープロ）	61	125,100
	実用英語技能検定	6	29,300
	食物調理技術検定	7	6,000
	簿記能力検定	2	2,908
	日本漢字能力検定	3	7,500
	農業技術検定	30	47,100
	プレゼンテーション作成検定	20	38,800
	合 計	129	256,708
	※助成は、士幌高等学校振興会の事業で実施		
6. 修学資金貸付事業	優秀な生徒の確保と、目標を持った学校生活を送り地域産業に寄与できる人材を育成することを目的として、高校を卒業後、大学に修学することが確実な生徒の保護者に修学資金を貸し付ける事業で、今年度は4年制大学に進学した4人の希望者に貸付を行った。		
	年 度	人数	金額（円）
	5年度	4	2,680,000
	4年度	2	840,000
	3年度	3	1,260,000
	2年度	3	2,760,000
	平成22～令和元年度	17	11,140,000
	合 計	29	18,680,000
	7. 修学費等助成事業		
	優秀な生徒の確保と、目標を持った学校生活を送り卒業後4年制大学に進学する意思が明確な生徒の保護者に、各種学校諸納金等の一部を助成した。		
8. 主な学校施設等整備事業	年 度	人数	金額（円）
	5年度	2	188,025
	4年度	7	801,211
	3年度	8	1,100,455
	区 分	内 容	金額（円）
	修 繕	教員住宅修繕	487,520
		校舎網戸修繕	220,000
		屋外自立看板修繕	294,800
		校舎転落防止用手摺修繕	269,500
		農業機械実習室オーバーサイズター修繕	1,305,700
		牛舎設備修繕	821,040
		加工施設設備修繕	891,000
		高圧受電設備改修工事	8,567,900
	工 事	校舎屋上防水工事	6,490,000
	備 品	生徒用鍵付きロッカー	457,600
		教員住宅用ストーブ	522,500
		校舎用網戸	1,045,000
		PC教室用PCディスプレイ	374,000
		農場用温水高圧洗浄機	691,020
	計		22,437,580

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	9. 町助成事業		
	助成事業名		金額（円）
	士幌高校通学バス等自主運行保護者会助成		35,463,261
	士幌高等学校振興会事業		800,000
	士幌高等学校活性化対策事業（農業クラブ等）		600,000
	合 計		36,863,261
	10. 農場実習生産等状況		
	(1) 畑作部門（生産圃場）		() 前年度
	作物名	面積（ha）	収穫量（kg） 販売金額（円）
	馬鈴薯(3品種)	0.27	5,081.45 292,147
	豆類(2品種)	0.54	1,311.00 297,648
	採草地（放牧地）	2.70	— —
	緑肥	0.81	— —
	計	(4.32) 4.32	(2,206.25) 6,392.45 (307,695) 589,795
	(2) 園芸部門		() 前年度
	品 名	販売量 (袋・本・鉢)	販売金額（円） 備 考
	野 菜	1,815	374,883 人参・タマネギ・トマト他
	鉢花・切花	2,060	620,822 アルストロメリア・ペチュニア・プリムラ他
	花・野菜苗	5,122	449,635 マリーゴールド・サルビア・トマト・ピーマン他
	計	(16,319) 8,997	(986,897) 1,445,340
	(3) 畜産部門		() 前年度
	品 名	販売金額（円）	備 考
	乳 代	5,269,703	年間生産乳量 63,720kg 内 訳〈販売用〉 61,826kg 〈加工用〉 1,894kg
	個 体 販 売	45,673	乳用牛販売
	計	(5,021,941) 5,315,376	
	(4) 食品加工部門		() 前年度
	品 名	販売金額（円）	備 考
	乳 製 品	1,851,538	アイスクリーム・ヨーグルト他
	肉 製 品	747,831	ベーコン・フランクフルト他
	農産加工品	642,507	どら焼き・ハスカップジャム他
	計	(3,727,439) 3,241,876	
	乳製品販売金額には、ふるさと納税の返礼品用として販売したアイスクリーム（8,344個、1,251,600円）、どら焼き（424個、74,400円）を含む。		
	総合計（畑作、園芸、畜産、食品加工） 10,592,387円 （前年度 10,043,972円）		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																									
	1 1. 学校保健特別対策事業補助金 感染症対策等を講じ、生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、学校教育活動の継続等を支援するための補助金を活用し、校舎内の網戸を整備した。																									
	事業名	購入品目	事業費（円）	補助金（円）																						
	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	網戸	1, 045, 000	522, 500																						
6. 社会教育費	社会教育の推進については、「第6期町づくり総合計画」（平成28年度～令和7年度）を基調とし「土幌町社会教育中期計画」（令和4年度～令和8年度）に基づいて、地域の連帯意識を高め、活力とうるおいに満ちた自立した地域を創ることを目標に社会教育を推進した。 1. 社会教育委員 社会教育の推進のため、必要な研究調査を行い、諸計画を立案するとともに、社会教育関係団体などに対し指導助言を与えることを目的として、学校教育関係者・社会教育関係者・学識経験者に委嘱し、委嘱期間は、令和4年7月1日から令和6年6月30日までである。 <table><tr><td>委員人数</td><td>会議開催回数</td><td>出席者数（延べ人数）</td></tr><tr><td>9</td><td>3</td><td>20</td></tr></table> 2. 文化賞等表彰 町の文化の向上発展に関し特に事績の顕著な者又は団体に、文化賞等を贈って表彰し、町の文化の普及振興を図った。なお、表彰式については、3月10日に開催した第16回「みんなで教育を考える集い」で行った。 （1）ジュニア文化奨励賞 大井 つむぎ（中土幌小学校1年） 早坂 梨心（上居辺小学校1年） 田中 朝陽（上居辺小学校4年） 山崎 晴子（土幌小学校4年） 佐藤 優衣（土幌町中央中学校1年） 野口 夏帆（土幌町中央中学校1年） 西部 夏生（土幌町中央中学校2年） （2）文化賞 飯島 愛結（帯広三条高等学校1年） 飯島 伽蓮（帯広三条高等学校2年） 木村 萌（土幌高等学校3年） テキソエ・トゥートー樹（帯広工業高等学校3年） 丸山 由騎（土幌高等学校3年） 森本 悠月（帯広三条高等学校3年） 與佐田 美月（帯広三条高等学校3年） （3）文化奨励賞 田中 零音（土幌高等学校1年） 木村 龍之介（土幌高等学校2年） 田村 勇翔（土幌高等学校3年） 3. 女性学級 女性組織の育成助長に努めるため、通年の女性ライフスクール1か所と地域単位の女性学級を1か所開設した。 <table><tr><td>区 分</td><td>学級人数</td><td>開催回数</td><td>出席者数（延べ人数）</td></tr><tr><td>女性ライフスクール</td><td>16 人</td><td>11 回</td><td>125 人</td></tr><tr><td>佐倉地区女性学級</td><td colspan="3">令和3年度より活動休止</td></tr><tr><td>中土幌地区女性学級</td><td></td><td>2 回</td><td>34 人</td></tr></table>				委員人数	会議開催回数	出席者数（延べ人数）	9	3	20	区 分	学級人数	開催回数	出席者数（延べ人数）	女性ライフスクール	16 人	11 回	125 人	佐倉地区女性学級	令和3年度より活動休止			中土幌地区女性学級		2 回	34 人
委員人数	会議開催回数	出席者数（延べ人数）																								
9	3	20																								
区 分	学級人数	開催回数	出席者数（延べ人数）																							
女性ライフスクール	16 人	11 回	125 人																							
佐倉地区女性学級	令和3年度より活動休止																									
中土幌地区女性学級		2 回	34 人																							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	4. 柏樹学級の開設 令和元年度より単年度募集の学級制へと変更し、高齢者の社会参画と、生きがいづくりなどを目的として開設した。				
	学級人数	開設回数	学習内容		
	106	12	環境整備・クラブ活動・芸術鑑賞 他町村高齢者学級との交流・研修旅行等		
	5. 生涯学習の推進事項 生涯学習ガイドブックを発行し生涯学習情報の提供を図るとともに、町職員が講師となり町民の学習活動を支援する「ふれ愛ユートピア出前講座」、町の課題や関心事をテーマにした学習として「生涯学習講座」を開催した。 また、町民の知識や技術、技能等が町民の学習活動の場で活かされるよう生涯学習支援バンク制度の活用を図った。				
	(1) 生涯学習事業推進				
	講 座 名		期 間	実施回数	受講者数 (延べ人数)
	ふれ愛ユートピア出前講座		4月1日～3月31日	67	2,119
	生涯学習講座		3月10日	1	170
	(2) 生涯学習支援バンク登録者数及び利用状況				
	登 録 者 数		利 用 状 況(事務局報告分)		
	7団体9個人		4個人2団体45回		
	6. 公民館				
	(1) 公民館運営審議会 公民館における、各種事業の企画実施について調査審議することを目的として、学識経験者と各公民館活動推進委員長に委嘱し、委嘱期間は令和4年5月1日から令和6年4月30日までである。				
	委員人数	会議開催回数	出席者数(延べ人数)		
	15	1	9		
	(2) 活動交付金 13地区公民館に、住民同士のふれあい・連携を深め、地域づくりを図るために活動交付金を交付した。 地区公民館活動交付金 1,161,713円				
	(3) 中土幌公民館太陽光発電施設(20kW)発電実績				
	総発電量(kWh)	内売電量(kWh)	売電額(円)		
令和5年度	26,624	22,203	940,207		
令和4年度	27,069	22,515	985,099		
令和3年度	28,016	22,620	995,280		
7. 土幌町文化祭(11月1日～3日開催) 日頃の芸術文化活動の成果を発表するとともに、町民が作品を鑑賞することにより、芸術文化への理解と関心を高めるために文化協会・教育振興会と共催で文化祭を開催し来場者数は741人であった。また、令和元～4年度まで中止していた茶席や芸術発表を再開し3日間開催とした。					
作品展示					
区 分	出展者数	出展点数	種 類		
幼 児	135	94			
小 学 生	174	174			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																										
8. 土幌町はたちの集い 民法改正により令和4年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたが本町においては、これまでどおり20歳になる方を対象として開催した。式典は交歓会の内容を組み込んで開催し、土幌高等学校生手作りのどら焼き及びピア21しほろ特産品セットを配布した。 開催日 令和6年1月7日 対象者 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ <table><tr><th>町内在住対象者数</th><th>町内在住出席者</th><th>町外出席者</th><th>出席者数</th></tr><tr><td>43</td><td>28</td><td>35</td><td>63</td></tr></table> 9. 伝統文化事業 <table><tr><th>事業名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>共催・協力団体</th></tr><tr><td>新春書初大会 (ロビーに展示)</td><td>1月4日～11日</td><td>28</td><td>文化協会</td></tr><tr><td>下の句かるた大会</td><td>2月18日</td><td>34</td><td>実行委員会</td></tr></table> 10. 成人教育の推進等 成人の学習機会の拡充や文化活動に接することを目的に次の事業を実施した。 <table><tr><th>事業名</th><th>実施回数</th><th>参加人数等</th><th>内 容</th></tr><tr><td>パソコン教室</td><td></td><td></td><td>中止</td></tr><tr><td>総合研修センター ロビー展</td><td>5</td><td>5団体</td><td>書道・写真 他</td></tr></table> 11. 第16回みんなで教育を考える集い 子どもたちが郷土を愛する心を持ち、かけがえのない自他の生命を尊重する心の育成と他人を思いやりいじめを許さない社会の実現を目指す強い意志と確かな学力を備えることを目的に開催した。 <table><tr><th>内 容</th><th>開催日</th><th>出席者数</th></tr><tr><td>・文化・スポーツ賞表彰 ・講演会 演題 「菊地流・魅力的人生のススメ」 講師 弁護士 菊地 幸夫 氏</td><td>3月10日</td><td>170</td></tr></table> 12. 各公民館利用状況 (1) 利用状況 <table><tr><th>No.</th><th>公民館名</th><th>利用日数</th><th>利用回数</th><th>利用人数</th></tr><tr><td>1</td><td>中 士 幌</td><td>155</td><td>206</td><td>2,742</td></tr><tr><td>2</td><td>佐 倉</td><td>86</td><td>96</td><td>944</td></tr><tr><td>3</td><td>上 居 辺</td><td>115</td><td>115</td><td>2,158</td></tr></table>	町内在住対象者数	町内在住出席者	町外出席者	出席者数	43	28	35	63	事業名	開催日	参加人数	共催・協力団体	新春書初大会 (ロビーに展示)	1月4日～11日	28	文化協会	下の句かるた大会	2月18日	34	実行委員会	事業名	実施回数	参加人数等	内 容	パソコン教室			中止	総合研修センター ロビー展	5	5団体	書道・写真 他	内 容	開催日	出席者数	・文化・スポーツ賞表彰 ・講演会 演題 「菊地流・魅力的人生のススメ」 講師 弁護士 菊地 幸夫 氏	3月10日	170	No.	公民館名	利用日数	利用回数	利用人数	1	中 士 幌	155	206	2,742	2	佐 倉	86	96	944	3	上 居 辺	115	115	2,158	<table><tr><td>中 学 生</td><td>63</td><td>63</td><td rowspan="5">絵画・写真・俳句・書道・手芸・石工・他</td></tr><tr><td>高 校 生</td><td>62</td><td>62</td></tr><tr><td>一般個人</td><td>11</td><td>122</td></tr><tr><td>一般団体</td><td>64</td><td>368</td></tr><tr><td>計</td><td>509</td><td>883</td></tr></table>	中 学 生	63	63	絵画・写真・俳句・書道・手芸・石工・他	高 校 生	62	62	一般個人	11	122	一般団体	64	368	計	509	883
	町内在住対象者数	町内在住出席者	町外出席者	出席者数																																																																							
	43	28	35	63																																																																							
	事業名	開催日	参加人数	共催・協力団体																																																																							
	新春書初大会 (ロビーに展示)	1月4日～11日	28	文化協会																																																																							
	下の句かるた大会	2月18日	34	実行委員会																																																																							
	事業名	実施回数	参加人数等	内 容																																																																							
	パソコン教室			中止																																																																							
	総合研修センター ロビー展	5	5団体	書道・写真 他																																																																							
	内 容	開催日	出席者数																																																																								
	・文化・スポーツ賞表彰 ・講演会 演題 「菊地流・魅力的人生のススメ」 講師 弁護士 菊地 幸夫 氏	3月10日	170																																																																								
	No.	公民館名	利用日数	利用回数	利用人数																																																																						
	1	中 士 幌	155	206	2,742																																																																						
	2	佐 倉	86	96	944																																																																						
3	上 居 辺	115	115	2,158																																																																							
中 学 生	63	63	絵画・写真・俳句・書道・手芸・石工・他																																																																								
高 校 生	62	62																																																																									
一般個人	11	122																																																																									
一般団体	64	368																																																																									
計	509	883																																																																									

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	4	下 居 辺	138	157	1,582
	5	中 音 更	39	39	366
	6	新 田	15	16	227
	7	西 上	35	35	770
	8	士 幌 南	27	28	495
	9	士 幌 北	77	88	1,067
	10	市 街 南 町	28	28	401
	11	市 街 中 町	90	92	824
	12	市 街 北 町	56	59	362
	13	市 街 西 町	38	38	379
		計	899	997	12,317
	1 3. 美濃の家・伝統農業保存伝承館 (1) 開館期間 5月1日～10月31日 163日 (2) 見学者数 316人				
	1 4. 総合研修センター利用状況等 (1) 利用状況 令和5年度より指定管理制度を導入し株式会社オカモトによる指定管理運営を開始した。				

部屋名	利用回数	利用人数
ふれあいホール	162	6,576
会 議 室	154	1,329
クッキングルーム	43	347
和 室	53	482
音 楽 室	84	697
視 聴 覚 室	102	1,562
パ ソ コ ン 室	48	167
陶 芸 室	223	1,364
石 工 室	74	127
トレーニング室	153	4,353
ふるさと資料館	29	101
計	1,125	17,105

開館日数：309日

(2) 施設・設備整備状況

工事名	工事費（円）
総合研修センターアリーナ床塗装工事	947,100

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																																					
	15. 図書館 (1) したしみ図書館蔵書及び貸出状況 令和5年度より指定管理制度を導入し株式会社オカモトによる指定管理運営を開始した。 <table><tr><th rowspan="2">内 訳</th><th rowspan="2">蔵書数</th><th colspan="3">左の内・年度内</th><th rowspan="2">貸出冊数</th></tr><tr><th>購入分</th><th>寄贈分</th><th>除 籍</th></tr><tr><td>児 童 図 書</td><td>30,367</td><td>507</td><td>39</td><td>307</td><td>8,964</td></tr><tr><td>一 般 図 書</td><td>50,283</td><td>791</td><td>150</td><td>420</td><td>8,956</td></tr><tr><td>雑 誌</td><td>1,830</td><td>313</td><td>35</td><td>328</td><td>1,039</td></tr><tr><td>視 聴 覚 資 料</td><td>1,521</td><td>10</td><td>12</td><td>0</td><td>101</td></tr><tr><td>計</td><td>84,001</td><td>1,621</td><td>236</td><td>1,055</td><td>19,060</td></tr></table> 開館日数：302 日 入館者数：7,926 人 貸出延べ人数：4,686 人 (2) 図書館行事 図書の貸出のほか、季節に応じた図書のテーマ展示などを実施するとともに、町民にとって身近で親しまれる図書館づくりをめざして次の行事を実施し、利用促進を図った。 <table><tr><th>行 事 名</th><th>実施日数</th><th>参加人数 (延べ人数)</th></tr><tr><td>こどもの日</td><td>2</td><td>12</td></tr><tr><td>母の日</td><td>2</td><td>40</td></tr><tr><td>父の日</td><td>2</td><td>12</td></tr><tr><td>七夕短冊作成・展示</td><td>33</td><td>33</td></tr><tr><td>図書館何回来たかなカード</td><td>26</td><td>61</td></tr><tr><td>ハロウィン</td><td>3</td><td>76</td></tr><tr><td>リサイクル市</td><td>8</td><td>128</td></tr><tr><td>クリスマス飾り作成・展示</td><td>42</td><td>41</td></tr><tr><td>クリスマス抽選会</td><td>37</td><td>151</td></tr><tr><td>クリスマスプレゼント</td><td>2</td><td>29</td></tr><tr><td>絵馬飾り</td><td>24</td><td>24</td></tr><tr><td>新年抽選会</td><td>11</td><td>129</td></tr><tr><td>柱面装飾（年4回実施）</td><td>147</td><td>128</td></tr></table> (3) ブックスタート事業 子どもとその家族が、絵本を通して体を寄り添わせてお互いの声を聞きながら、温かいふれあいの時間を過ごしてもらうことを目的として、乳児健診（10か月児）の際に、「はらぺこあおむし」及び「じゃあじゃあびりびり」の絵本等を配付し、児童書の重要性を啓蒙した。 また、幼児健診（1歳6か月児、2歳児）において、絵本に触れる機会の拡充のために読み聞かせや、未配布者への絵本の配布等を行った。 <table><tr><th>実施回数</th><th>配布者数</th></tr><tr><td>6（12）</td><td>34（40）</td></tr></table> (4) 子どもの読書活動推進事業 子どもが自主的に読書活動を行う環境をつくるために、読書に親しむ機会の提供と充実、読書環境の整備、読書活動に関する理解と関心の普及を図る「子どもの読書活動推進計画」（第3期）に基づき、巡回図書やよみきかせ等の活動を行った。	内 訳	蔵書数	左の内・年度内			貸出冊数	購入分	寄贈分	除 籍	児 童 図 書	30,367	507	39	307	8,964	一 般 図 書	50,283	791	150	420	8,956	雑 誌	1,830	313	35	328	1,039	視 聴 覚 資 料	1,521	10	12	0	101	計	84,001	1,621	236	1,055	19,060	行 事 名	実施日数	参加人数 (延べ人数)	こどもの日	2	12	母の日	2	40	父の日	2	12	七夕短冊作成・展示	33	33	図書館何回来たかなカード	26	61	ハロウィン	3	76	リサイクル市	8	128	クリスマス飾り作成・展示	42	41	クリスマス抽選会	37	151	クリスマスプレゼント	2	29	絵馬飾り	24	24	新年抽選会	11	129	柱面装飾（年4回実施）	147	128	実施回数	配布者数	6（12）	34（40）
内 訳	蔵書数			左の内・年度内				貸出冊数																																																																														
		購入分	寄贈分	除 籍																																																																																		
児 童 図 書	30,367	507	39	307	8,964																																																																																	
一 般 図 書	50,283	791	150	420	8,956																																																																																	
雑 誌	1,830	313	35	328	1,039																																																																																	
視 聴 覚 資 料	1,521	10	12	0	101																																																																																	
計	84,001	1,621	236	1,055	19,060																																																																																	
行 事 名	実施日数	参加人数 (延べ人数)																																																																																				
こどもの日	2	12																																																																																				
母の日	2	40																																																																																				
父の日	2	12																																																																																				
七夕短冊作成・展示	33	33																																																																																				
図書館何回来たかなカード	26	61																																																																																				
ハロウィン	3	76																																																																																				
リサイクル市	8	128																																																																																				
クリスマス飾り作成・展示	42	41																																																																																				
クリスマス抽選会	37	151																																																																																				
クリスマスプレゼント	2	29																																																																																				
絵馬飾り	24	24																																																																																				
新年抽選会	11	129																																																																																				
柱面装飾（年4回実施）	147	128																																																																																				
実施回数	配布者数																																																																																					
6（12）	34（40）																																																																																					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	1 6．芸術・文化公演 身近な施設で本物の舞台芸術を観賞し、文化振興を図ることを目的に開催した。				
	内 容		開催日	参加人数	対 象
	Mr. アパッチ スーパージャグリングショー（ジャグリング）		9 月 25 日	320	小学生
	ゴスペルクロニクル（ゴスペル）		11 月 6 日	250	中学生・町民
	1 7．サタデースクール 学校完全週 5 日制に伴い始まった「サタデースクール」は、土曜日における町内の児童・生徒の健全育成が重要な課題となっており、自然とのふれあいにすることや集団生活体験に関することなど、創意工夫をしながら事業を実施した。 委託先：社会福祉法人 温真会（中土幌児童ステーション）				
	委託期間	事業回数	参加人数（延べ）	委託金額(円)	事業内容
	4 月 1 日～ 3 月 31 日	28	1, 192	4, 204, 444	科学体験・ものづくり体験・環境・芸術文化振興 他
	1 8．学習サポート事業 町内の児童生徒が学習や読書、運動など幅広い活動を行い、規則正しい生活習慣のなかで長期休業中を有意義に過ごすことを目的に、北海道大学恵迪寮自治会士幌小屋チセフレップ運営特別委員会と協力して事業を開催した。				
	開催期間		参加人数（延べ）	開催場所	
	8 月 7 日～8 日		50	総合研修センター	
	12 月 27 日～28 日		64	総合研修センター	
	3 月 26 日～27 日		55	総合研修センター	
	1 9．放課後子ども教室 放課後等に学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動を行うことで、すべての子どもに安心・安全な居場所を提供することを目的に実施した。また、放課後児童クラブと一体的に活動することで放課後児童クラブに在籍する児童も参加することができた。 委託先：社会福祉法人 温真会（中土幌児童ステーション）				
委託期間	事業日数	参加人数（延べ）	委託金額(円)	事業内容	
4 月 1 日～ 3 月 31 日	238 日	9, 700	4, 989, 580	キッズイングリッシュ、キッズアート、工作教室、スポーツ体験、読み聞かせ会 他	
2 0．社会教育関係団体助成事業 （1）士幌町青年会 助成金額：2 5 2， 0 0 0 円 団員 3 5 人で活動し、スポーツ大会やスポーツフェスなどの主催事業や町内事業への協力などを行った。 （2）士幌町女性団体連絡協議会 助成金額：1 9 8， 0 0 0 円 3 団体 3 8 8 人で活動し、町内事業への協力、研修会などを開催した。					
所 属 団 体 名					
士幌町商工会女性部		中土幌ひまわり婦人会	J A 士幌町女性部		
（3）士幌町文化協会 助成金額：1 8 8， 0 0 0 円 9 団体 6 2 人で活動し、発表会などを行った。					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	所 属 団 体 名								
	士幌ビデオクラブ	中士幌民謡会	士幌吟友会						
	大正琴士幌蘭	ひまわり会	藤悦津会						
	聖月流剣詩舞士幌同好会	コーラスこもれば	芳彦会						
	2 1. 町民文芸誌ぬぷか発刊事業 町民及び町出身者等からの投稿を受け、第43号を発刊した。投稿作品数は、児童生徒54作、一般14作、合計68作品であった。								
7. 保健体育費	町民一人一スポーツを目標に、スポーツ推進委員が中心となり、各種スポーツ大会・研修会等を企画実施するとともに、総合研修センター、各学校施設、屋外競技施設等を利用者が積極的に利用できるように維持管理を行った。 1. スポーツ推進委員 町のスポーツ普及振興を目的として、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整や住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する事業の指導及び助言を行うために委嘱し、委嘱期間は令和5年4月1日から令和7年3月31日までである。 <table><tr><td>委員人数</td><td>会議開催回数</td><td>出席者数（延べ人数）</td></tr><tr><td>9</td><td>2</td><td>13</td></tr></table> 2. スポーツ賞等表彰 町のスポーツの向上発展に関し特に事績の顕著な者又は団体に、スポーツ賞等を贈って表彰し、町のスポーツの普及振興を図った。なお、表彰式については3月10日に開催した第16回「みんなで教育を考える集い」で行った。 (1) ジュニアスポーツ賞 上野 愛菜（士幌小学校6年） 大野 隆晴（上居辺小学校6年） 佐々木 煌平（士幌小学校6年） 鈴木 凱大（士幌小学校6年） 中川 琴葉（中士幌小学校6年） 士幌町中央中学校スピードスケート女子チーム (2) ジュニアスポーツ奨励賞 大野 瞬（上居辺小学校1年） 松山 純生（士幌小学校1年） 佐々木 渚美（士幌小学校2年） 飯島 健心（士幌小学校3年） 上野 光輝（士幌小学校3年） 大野 蓮之佑（上居辺小学校3年） 野口 泰輔（士幌小学校3年） 藤内 陽和（士幌小学校3年） 堀江 いろは（士幌小学校3年） 松山 開晴（士幌小学校3年） 大野 春樹（中士幌小学校4年） 吉田 えるの（士幌小学校5年） 松山 雄世（士幌小学校5年） 井澤 藍里（中士幌小学校6年） 千葉 絢太（士幌小学校6年） 河村 京葉（士幌町中央中学校1年） 野口 夏帆（士幌町中央中学校1年） 上野 結菜（士幌町中央中学校3年） 士幌ファイターズ 士幌陸上クラブ6年女子チーム 士幌陸上クラブ5・6年男子チーム 士幌中央中学校サッカー部 士幌中央中学校バレーボール部 (3) スポーツ奨励賞 東井 咲詠（帯広南商業高等学校2年） 小野寺 昂（帯広南商業高等学校2年） 鎌田 凌輔（帯広農業高等学校2年） 坂本 頼武（白樺学園高等学校2年） 鈴木 咲風（帯広南商業高等学校2年） 森山 皓輝（駒澤大学付属苫小牧高等学校3年） (4) スポーツ賞 奥秋 静子（帯広三条高等学校1年） 鎌田 璃子（白樺学園高等学校1年） 石川 未憂（帯広北高等学校2年） 奥秋 智佳（白樺学園高等学校3年） 國井 麻耶（北海道文教大学付属高等学校3年）			委員人数	会議開催回数	出席者数（延べ人数）	9	2	13
委員人数	会議開催回数	出席者数（延べ人数）							
9	2	13							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	3. スポーツ教室等の実施状況 技術の向上とスポーツの普及のために次の事業を開催した。				
	教 室 等 名		開 催 日	実施回数	参加人数(延べ人数)
	幼児・小学生 水泳教室	幼児	7月1・2・8・9日	4	52
		小学生	7月1・2・8・9日	4	93
	冬休み初心者スケート教室		1月10・11日	2	21
	こども体操教室		3月25日	1	13
	スキー教室		12月24日	1	15
	わいわいスポーツ教室		6月15・22・29日	3	36
			7月6・13日	2	22
			8月3・31日	2	21
			9月21日	1	10
			10月5・12・19・26日	4	37
			11月9・16・30日	3	26
			12月7日	5	7
	4. 各種行事・競技大会 スポーツの普及振興と、町民の交流を目的として次の事業を開催した。 () 参加チーム数				
	大会名	種 目	開催日	参加人数	共催・協力団体
	第40回町民 体育祭	ソフトボール競技	7月3～12日	5チーム 63	
		パークゴルフ競技 フリーの部	7月15日	76	パークゴルフ協会
		ミニバレー競技 小学生の部	12月9日	6チーム 33	ミニバレー協会
		ミニバレー競技 一般の部	12月9日	7チーム 30	ミニバレー協会
	町民スポー ツの集い	町民駅伝大会	10月7日	40	陸上競技協会
		タイムトライアル2023		43	〃
		走り方教室	中止		〃
		パークゴルフ大会	10月7日	60	パークゴルフ協会
	第47回土幌町民スケート大会		1月20日	29	スケート協会
	5. 北部三町共同競技会 北部三町の教育委員会とスケート協会が共催して、次の大会を開催した。				
	大 会 名		開催日	当番町	参加人数
	北部方面スピードスケート大会		1月13日	音更町	90
	6. 社会体育施設 (1) 総合研修センターすこやか体育館利用状況 令和5年度より指定管理制度を導入し株式会社オカモトによる指定管理運営を開始した。				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
	部屋名		利用回数	利用人数		
	アリーナ		1,422	25,674		
	研 修 室		537	4,123		
	武 道 館		216	2,480		
	計		2,175	32,277		
	(2) その他体育施設の利用状況					
	施 設 名		利用期間			
	総合運動公園	野球場	4月16日～10月 7日			
		多目的広場	4月 1日～10月31日			
		陸上競技場	4月 1日～10月31日			
		パークゴルフ場	4月28日～11月13日			
	中士幌の森パークゴルフ場		4月17日～11月13日			
	農村運動公園	野球場	4月24日～10月31日			
		スケートリンク	12月24日～ 2月12日			
	町民プール		6月15日～ 9月10日(※1)			
	屋内ゲートボール場		4月 1日～ 3月31日			
	睦サッカー場		4月19日～9月29日			
	(※1) 令和2年度より株式会社オカモトによる指定管理による運営					
	(3) 学校開放状況					
	区 分		回数	利用人数	区 分	回数
士幌小学校		22	220	中士幌小学校	11	126
上居辺小学校		18	287	士幌町中央中学校	10	175
士幌高等学校		0	0			
合 計					61	808
7. 音更町温水プール利用助成						
町民のスポーツ振興及び健康増進を図るため、音更町温水プールの利用助成を行った。						
助成内訳						
区 分		回数券(6枚綴) 単価 (円)	助成単価 (円)	販売数	助成金額 (円)	
一般		2,000	1,000	57	57,000	
高齢者・高校生		1,100	550	87	47,850	
小・中学生		550	275	122	33,550	
合 計					138,400	
8. フィットネス事業						
平成28年度より町民のスポーツ振興及び健康増進のため、次の事業を実施した。						
委託先：株式会社オカモト						
(1) 全体						
実施日数		利用人数		レッスン実施回数		
153		4,353		451		
(2) レッスン別						
レッスン名				利用人数		実施回数
コアトレーニング				441		163

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	ボールde筋膜リリース	265	71
	STRONG Nation	196	50
	リズムステップ	92	18
	ZUMBA	168	36
	ストレッチ	286	113
	9. スポーツ関係団体助成事業		
	(1) 土幌町スポーツ少年団 助成金額：1,550,000円		
	9少年団で組織され、各種大会、町内スポーツ少年団交流会等の参加を通じて健全育成を図った。		
	本部事業内容	開催日	参加人数
	スポーツ少年団研修会	11月2日	19
	第48回町内小学生交流ミニバレー大会	3月3日	23
	所 属 少 年 団 名		
	土幌野球少年団	土幌サッカー少年団	土幌ユニバースバレーボール少年団
	土幌スケート少年団	土幌基礎スキー少年団	土幌トランポリン少年団
	中土幌野球少年団	中土幌スケート少年団	上居辺小学校スポーツ少年団
	(2) 土幌町体育連盟 助成金額：672,000円		
	14競技団体に組織され、加盟団体ごとに主催大会の開催や各種大会に参加した。また、子どもを対象とした教室の開催や大会の審判運営協力などを行っており、町民の体位向上と健全な体育の振興に大きく寄与した。		
	所 属 競 技 団 体 名		
	陸上競技協会	軟式野球連盟	柔道連盟
	剣道連盟	サッカー協会	バレーボール協会
	卓球協会	アイスホッケークラブ	スキー連盟
	スケート協会	ミニバレー協会	パークゴルフ協会
	ゲートボール協会	トランポリンスポーツクラブ	
8. 学校給食センター管理費	学校給食は、児童生徒の心身の健康な発達と、食に関する正しい理解や適切な判断力を養う上で重要な役割を果たし、給食の充実及び食育の推進を図ることを目的としている。このことから次の事項を重点として指導等を実施した。 ・栄養バランスのとれた食事の提供による児童・生徒の健康の増進、体位の向上。 ・日常生活における正しい食習慣の形成。 ・給食を共にすることによる教師と児童・生徒の心の触れ合いと人間関係の育成。 ・給食の事前の準備、後片付けを通じた基本的生活態度の習得。 安心・安全な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理マニュアルの徹底。食物アレルギーに対応するため「学校におけるアレルギー対応の指針」「学校におけるアレルギー対応マニュアル」の実践。また異物混入事故対策のため「学校給食における危機管理マニュアル」の徹底を図った。 子育て支援対策として、今年度から学校給食を全額町費負担とする無償化に取り組み、保護者負担を軽減した。 和食の推進は極めて重要であり、通常の献立においてもごはんのみそ汁の組み合わせ		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																													
	を基本として、副食には魚、豆類、海藻などを活用した給食を実施し、給食センターだよりなど給食指導資料を通じて伝統的な日本の食文化の伝承と普及に努めている。 10月から11月にはふるさと給食月間として、土幌町肉牛振興会のしほろ牛肉や、土幌高校の製品など土幌産の食材を使った献立の給食を実施した。 1. 給食センター運営委員会 学校給食を供給する保護者及び教職員で組織され、教育委員会が任命する委員をもって組織している。給食センターと学校・保護者との信頼関係を深める目的で、学校給食の事業報告・計画やアレルギー対応や衛生管理について取り組み各種情報共有した。 2. 令和5年度の給食実績 ■給食供給人数（5月1日現在） 小学生 275人 中学生 163人 教職員等 92人 ■学校給食費（1人1日当たり）（単位：円） <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">5 年 度</th><th colspan="3">4 年 度</th></tr><tr><th>基準額</th><th>町費額</th><th>給食費</th><th>基準額</th><th>町費額</th><th>給食費</th></tr><tr><td>小学校児童</td><td>282</td><td>282</td><td>0</td><td>255</td><td>55</td><td>200</td></tr><tr><td>中学校生徒</td><td>327</td><td>327</td><td>0</td><td>296</td><td>56</td><td>240</td></tr><tr><td>小学校教職員等</td><td>282</td><td>0</td><td>282</td><td>255</td><td>0</td><td>255</td></tr><tr><td>中学校教職員等</td><td>327</td><td>0</td><td>327</td><td>296</td><td>0</td><td>296</td></tr></table> ※令和5年度より、小・中学生を無償化した。 3. 学校給食費及び賄材料費 ■歳入（現年度分）■歳出 児童生徒給食費0円賄材料費 33,243,395円 教職員等給食費 5,384,643円 外、試食費 239,583円 合 計(調定額) 5,624,226円合 計 33,243,395円 収入済額(収入票累計) 5,624,226円（収納率100%） 4. 施設整備及び備品購入状況 <table><tr><th>区 分</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="4">修 繕</td><td>プレハブ冷凍庫ユニット交換修繕</td><td>1,357,400</td></tr><tr><td>調理室手洗い場改修修繕</td><td>376,200</td></tr><tr><td>検収室シャッター隙間ブラシ取替修繕</td><td>308,000</td></tr><tr><td>連続炊飯器バーナー部品交換修繕</td><td>297,660</td></tr><tr><td>工 事</td><td>調理室床改修工事</td><td>3,839,000</td></tr><tr><td rowspan="2">購入備品</td><td>デジタルカメラ</td><td>49,280</td></tr><tr><td>防水型食品用温度計</td><td>37,840</td></tr></table>	区 分	5 年 度			4 年 度			基準額	町費額	給食費	基準額	町費額	給食費	小学校児童	282	282	0	255	55	200	中学校生徒	327	327	0	296	56	240	小学校教職員等	282	0	282	255	0	255	中学校教職員等	327	0	327	296	0	296	区 分	内 容	事業費（円）	修 繕	プレハブ冷凍庫ユニット交換修繕	1,357,400	調理室手洗い場改修修繕	376,200	検収室シャッター隙間ブラシ取替修繕	308,000	連続炊飯器バーナー部品交換修繕	297,660	工 事	調理室床改修工事	3,839,000	購入備品	デジタルカメラ	49,280	防水型食品用温度計	37,840
区 分	5 年 度			4 年 度																																																										
	基準額	町費額	給食費	基準額	町費額	給食費																																																								
小学校児童	282	282	0	255	55	200																																																								
中学校生徒	327	327	0	296	56	240																																																								
小学校教職員等	282	0	282	255	0	255																																																								
中学校教職員等	327	0	327	296	0	296																																																								
区 分	内 容	事業費（円）																																																												
修 繕	プレハブ冷凍庫ユニット交換修繕	1,357,400																																																												
	調理室手洗い場改修修繕	376,200																																																												
	検収室シャッター隙間ブラシ取替修繕	308,000																																																												
	連続炊飯器バーナー部品交換修繕	297,660																																																												
工 事	調理室床改修工事	3,839,000																																																												
購入備品	デジタルカメラ	49,280																																																												
	防水型食品用温度計	37,840																																																												